

ガラスの地層

人類がまだ地球上にいるか分からないほど遠い未来、
ガラスで出来た地層にはどんなメッセージを伝えられるのだろうか。
ガラスは放射性物質を長期間に渡り安定な状態で閉じ込めておくことができ、放射性廃液の処理にも使われる。
そんなガラスに放射線汚染土を詰め、地表に敷き詰める。



ガラスで出来た地表は地殻変動などにより徐々に地中に埋もれていく。
そして汚染土の放射性物質が半減期を迎えたあたりから箱は地殻変動などにより徐々に壊れ始め、ガラスと土が混ざった地層となる。

数千年、数万年後にもまだ放射性物質がまだ残っているかもしれない。
その時、このガラスの地層を見たモノは何を思うだろうか。
畏怖を感じこの地層に近づかないのだろうか、
いずれにせよこの時代の地層は異質なモノとして残り続ける。